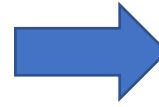


東京都支部主催事業

(1)各プログラムへの申込手順

開催約1～2カ月前に、青少年赤十字担当者様にFAXもしくは郵便にてご案内をいたします。



各事業の案内に沿ってお申込ください。

(2)支部主催事業・ボランティア活動の機会一覧

名称	対象	開催時期
青少年赤十字メンバー連絡協議会	中・高校生	5月～3月内いずれかの土曜日（年間6回程度） 15：30～17：00（※変更となる場合があります）

最初の協議会の場で選出された役員（高校生メンバー）が、青少年赤十字の趣旨に適い、学びながら参加メンバー同士の交流も深められる内容の協議会を毎回企画、運営します。

実施例：災害時のトイレ問題、竹ひごタワー、ハンドケア、貿易ゲーム、非常炊き出し、研修報告会等

☆新型コロナウイルスの影響を受け、令和3年度は全てオンラインでの実施となりました。

実施にかかるご案内は開催の約1カ月前に青少年赤十字加盟校（中学・高校）あてにFAXで通知いたします。

また、申込みについては随時下記TOPICS欄に更新されますので、ご確認ください。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の蔓延にともない下記プログラムは中止となりました。

今後開催されるプログラムについてはその都度加盟校あてにお知らせいたします。

名称	対象	開催時期
上野動物園迷子相談ボランティア活動	高校生	
多くの家族連れで賑わうGWの園内は、迷子が発生しやすくなります。「楽しいお出かけ」が悪い思い出とならないよう、迷子を予防するための迷子札を配付したり、迷子を保護した場合は、不安を和らげるために付き添って話をします。また、迷子の捜索の依頼を受け園内を捜索し、早期解決を目指します。		
東京・ソウル・北京三首都支部 青少年赤十字交流プログラム	中・高校生	
「国際理解・親善」の実現と三首都間の青少年の協調、交流を促進するために、順番で開催する交流事業。開催国の文化を肌で感じ、自国の文化を伝えることで異文化交流を行います。受入れ国のメンバーは他のメンバーのために率先して案内や説明などを行います。		
夏の体験ボランティア・キャンペーン 冬の体験ボランティア・キャンペーン	中・高校生	
夏は東京ボランティア・市民活動センターが主催、冬は大学生の奉仕団と一緒に福祉施設や献血ルーム等で活動するボランティア。施設ごとに、入院されている方との触れ合いや献血の呼びかけなど活動は様々です。一日単位の短い期間ですが、奉仕の精神を養い、施設での業務についても学びます。		
青少年赤十字 リーダーシップ・トレーニング・センター	小学5、6年生 中・高校生	
宿泊を伴うプログラムの中で、赤十字についての学習、車いすや高齢者疑似体験等の福祉体験学習、非常炊出し実習、フィールドワークなどを通し、誰かのためになれる知識を身につけ、リーダーとして必要な自主・自律の精神を養います。集団生活の中で生活態度全般にわたるの学びを深めながら、一人一人がリーダーシップを発揮できるよう成長することを目的としています。		